

第13回日本アグナリー

第2回準備委員会が開催されました

13NA 準備委員会が、国立磐梯青少年の家で平成29年8月19日～8月20日の2日間にわたり、現地調査を含め開催されました。

委員会には、日連から増子委員長、津田副委員長、各委員、福島連盟から安齋理事長、準備委員が出席して、第13回日本アグナリー基本構想、大会テーマ、大会開催日時、参加対象等について協議されました。

この中で明らかになったのは、大会規模は1,200名の参加者を見込み、平成32年8月12日～8月16日(4泊5日)で国立磐梯青少年の家を拠点に舎営と固定野営キャンプ方式で行われます。

この大会の目標は、日常生活で支援が必要なスカウト、外国スカウト、一般参加者が集い、キャンプ生活を通じて障がいについての理解を深め、全ての人が人格と個性が尊重され、「共生できる社会」の実現に向けた取り組みに挑戦します。

開催県を代表して安齋理事長の挨拶



案内板の前で会場全体の配置を確認



室内施設の確認と舎営の環境チェック



炊事棟・常設テントの確認



場外プログラム会場地の確認



ナイトハイコース



ボーイスカウト福島連盟

第13回日本アグーナリー準備委員会 委員名簿

| | | |
|----|-------|---------------------------|
| 1 | 安齋 精児 | 福島第1団 県連理事長 準備委員会委員長 |
| 2 | 安藤 俊典 | 須賀川第1団 日本連盟13NA 委員 |
| 3 | 関根 一男 | 須賀川第1団 県連事務長 |
| 4 | 大槻 富寛 | いわき第3団 県連盟コミッショナー |
| 5 | 佐藤 易孝 | いわき第3団 県連プログラム委員長 |
| 6 | 成澤 勝蔵 | 会津若松第1団 県連VS委員長 |
| 7 | 太田 稔 | 会津若松第2団 県連指導者養成委員長 |
| 8 | 夏井 宏 | 会津若松第1団 県連副理事長 |
| 9 | 尾方 幸人 | 福島第4団 県北地区コミッショナー |
| 10 | 尾形 好子 | 福島第4団 県連BVS委員長 |
| 11 | 野中 寿勝 | 会津美里第1団 障がい者スカウティング委員会委員長 |
| 12 | 服部 弘一 | 福島第5団 県連障がい者スカウティング委員会 |